

# 高等学校教員初任者 所属校における研修週時程【一般初任者例】

学校名	センター 高等学校	初任者研修 指導時間数	8 時間
-----	-----------	----------------	------

【初任者】	免除区分	一般初任者	
氏名・専門			国語

【校内指導教員】			
職・氏名・専門	再任用者		数学

持ち時間数	14 時間	初任研	4 時間
-------	-------	-----	------

	月	火	水	木	金
1校時					
2校時					
3校時		国語 1年1組 初任研 教科 授業			
4校時					
5校時				初任研 教科 講義	
6校時	総探 1年1組 初任研 一般 授業				
7校時			初任研 一般 講義		

持ち時間数	16 時間	指導時間数	4 時間
-------	-------	-------	------

	月	火	水	木	金
1校時					
2校時					
3校時					
4校時					
5校時		初任研 一般 準備まとめ			
6校時	総探 1年1組 初任研 一般 授業		初任研 一般 準備まとめ		
7校時			初任研 一般 講義		

教科対面 = 、一般対面 = 、  
教科準備まとめ = 、  
一般準備まとめ = の印で、  
コマ数の確認をお願いします。

【教科指導教員 いる場合】			
職・氏名・専門	一般教諭		国語

## 【課題研究について】

持ち時間数	13 時間	指導時間数	4 時間
-------	-------	-------	------

「実施細則」2 - (4)による

	月	火	水	木	金
1校時					
2校時					
3校時		国語 1年1組 初任研 教科 授業			
4校時		初任研 教科 準備まとめ			
5校時				初任研 教科 講義	
6校時				初任研 教科 準備まとめ	
7校時					

研究テーマ
生徒が古典の文章に興味を持ち、進んで考え、学ぶことができるようにするにはどうしたらよいか。
主な内容
・古典には、言葉や文法において現代との違いがある一方で、考え方において共感できるという面白さがある。その面白さを伝えるための方法を考える<内容面>
・生徒同士が自分の考えを伝え合うグループ活動を取り入れる。
・伝統的な言語文化への関心を広げるための方法を考える。

# 高等学校教員初任者 所属校における研修週時程【教職大学院修了者例】

学校名		センター 高等学校		初任者研修 指導時間数	5	時間
【初任者】	免除区分	教職大学院修了者		【校内指導教員】		
氏名・専門			国語	職・氏名・専門	一般教諭	国語

持ち時間数 13 時間 初任研 3 時間

	月	火	水	木	金
1校時					
2校時					
3校時		国語 1年1組 初任研 教科 授業			
4校時					
5校時				国語 2年2組 初任研 教科 授業	
6校時	初任研 一般 講義				
7校時					

持ち時間数 11 時間 指導時間数 2 時間

	月	火	水	木	金
1校時					
2校時					
3校時					
4校時					
5校時				初任研 一般 準備まとめ	
6校時	初任研 一般 講義				
7校時					

対面 = 3コマ  
準備まとめ = 2コマ  
初任者の実態に応じて、指導時間を設定  
してください。

## 【教科指導教員 いる場合】

職・氏名・専門	一般教諭		国語
---------	------	--	----

持ち時間数 0 時間 指導時間数 3 時間

	月	火	水	木	金
1校時					
2校時					
3校時		国語 1年1組 初任研 教科 授業			
4校時		初任研 教科 準備まとめ			
5校時				国語 2年2組 初任研 教科 授業	
6校時					
7校時					

## 【課題研究について】

「実施細則」2 - (4)による

研究テーマ
生徒が古典の文章に興味を持ち、進んで考え、学ぶことができるようにするにはどうしたらよいか。
主な内容
・古典には、言葉や文法において現代との違いがある一方で、考え方において共感できるという面白さがある。その面白さを伝えるための方法を考える<内容面>
・生徒同士が自分の考えを伝え合うグループ活動を取り入れる。
・伝統的な言語文化への関心を広げるための方法を考える。

高等学校教員初任者 所属校における研修週時程【期間採用等経験者例】

学校名	センター 高等学校	初任者研修 指導時間数	3 時間
-----	-----------	----------------	------

【初任者】	免除区分	期間採用等経験者	【校内指導教員】
氏名・専門		国語	職・氏名・専門 教頭 数学

持ち時間数	14 時間	初任研	2 時間
-------	-------	-----	------

	月	火	水	木	金
1校時					
2校時					
3校時		国語 1年1組 初任研 教科 授業			
4校時					
5校時					
6校時	初任研 一般 講義				
7校時					

持ち時間数	16 時間	指導時間数	2 時間
-------	-------	-------	------

	月	火	水	木	金
1校時					
2校時					
3校時					
4校時					
5校時	初任研 一般 準備まとめ				
6校時	初任研 一般 講義				
7校時					

対面 = 2コマ  
準備まとめ = 1コマ  
初任者の実態に応じて、指導時間を設定してください。

【教科指導教員 いる場合】	職・氏名・専門	一般教諭	国語
---------------	---------	------	----

持ち時間数	13 時間	指導時間数	1 時間
-------	-------	-------	------

	月	火	水	木	金
1校時					
2校時					
3校時		国語 1年1組 初任研 教科 授業			
4校時					
5校時					
6校時					
7校時					

【自己課題研究について】

「実施細則」2 - (4)による

研究テーマ
生徒が古典の文章に興味を持ち、進んで考え、学ぶことができるようにするにはどうしたらよいか。
主な内容
・古典には、言葉や文法において現代との違いがある一方で、考え方において共感できるという面白さがある。その面白さを伝えるための方法を考える<内容面>
・生徒同士が自分の考えを伝え合うグループ活動を取り入れる。
・伝統的な言語文化への関心を広げるための方法を考える。